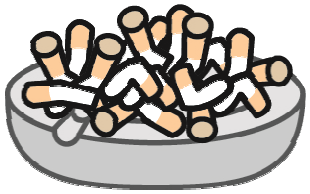
賃貸住宅ご入居者のための

思わぬ事故とその対策

【事故担当者からの声】

火災を起こさないために

火災の原因ワースト2



原因 **タバコの不始末。**

部屋の中が乱雑になっていると、可燃物への引火により、さらに出火の危険が増します。

対策 **タバコの火はしっかり消しましょう！**

吸い殻は火が残っていることがありますので、必ず水につけてから捨てましょう。常に部屋の中を整理整頓して、きれいに保つことが防災につながります。

原因 **料理中にコンロから離れること。**

酔って帰宅後、調理中にうたた寝してしまうと、出火の危険が増します。

対策 **料理中はコンロから離れないようにしましょう！** コンロから離れる時、眠い時は、火を消しましょう。コンロの近くには、食用油やガスボンベ等の可燃物を置かないようにしましょう！

- 天ぷら油は、火を小さくしていても、数分で急激に温度上昇を起こし発火します。
- タバコの火の不始末や、天ぷら鍋等のかけっ放しによる火災を起こしてしまうと、失火法が適用されない**「重過失」**となる場合もあります！
- 失火法の適用がなければ、類焼損害への賠償責任が発生してしまいます。

火気の取り扱いに注意しましょう！

日頃から防災意識を持ち、家庭用消火器の準備等もお願いします。

株式会社宅建ファミリー共済

詳しくは弊社または取扱代理店までご連絡ください。